



産業・観光



次世代産業育成支援事業
28万円

これまで医療機器の試作品
として、どのような製品が
あるのか伺う。

答 燕市医療機器研究会では、
令和5年度末現在で累計49
件、約80点の試作研究開発し、
6件が臨床現場で実用化してい
る。近年では、外科手術用骨クラ
ンプといったものがある。新規参
入企業は年々増加している。



燕市医療機器
研究会の紹介



農業者の新たな
チャレンジ拡大

チャレンジ・ファーマー支援事業
2430万円

答 高校生への地元就職支援の
効果について伺う。

問 参加者の高校生からは、「見
学したどの会社もよい会社
ばかりで就職したいと思った」と
いう声や、「将来は工業系の仕事
に就いてみたい」という声など、
地元の企業を知る機会、また、就
職先として、地元企業を選択する
ための重要な機会になっていると
考えている。

答 交付数および決算額の増額
の要因を伺う。

問 令和4年度は外食産業の低
迷により、農業者の方の投
資控えがあった。令和5年度には
外食産業の業務需要が回復し、米
価が上昇に転じたことが、農業者
の設備投資を後押しする形とな
り、交付件数の増加につながった
と考えている。

地元就職を考える
きつかけになつたか

つばめJOBサポート事業
501万円



人事厚生研修費
8552万円

答 交付数および決算額の増額
の要因を伺う。

問 職員の4・5%に当たり、
20人に1人の割合となる。現状と
対応策について伺う。

答 会計年度任用職員も対象と
し、カウンセリングは56人
が受けた。心の病気については19
人である。しっかりと受け止め、
不調者の未然防止、早期発見、復
帰支援、再発防止の観点で取り組
んでいきたい。

児童を守る体制を
整備

要保護児童対策事業
1246万円

答 因について伺う。

問 親の不注意で、子供に軽微
なけがを複数回させていた

ケースがあつたことが件数増加
の要因となつた。燕市では、こう
したケースを保育園や学校が見逃
さずに通告する体制が整つてお
り、深刻な児童虐待の発生はな
かつた。

利用者の増加に対
応できているのか

障がい児通所支援費支給事業
2億5119万円

答 前年比で3812万円の増
だが、実績として受け入れ先
が足りていたのか伺う。

市内にある事業所数は、児
童発達支援事業所が5事業
所、放課後等デイサービス事業
所が7事業所ある。いずれも空き
が少なく、新たに利用される児童
は、利用する曜日や、回数等を調
整しながら利用されている状況で
ある。

答 ある。

問 ネグレクト（育児放棄）の
件数が年々増加している要
因について伺う。

健康・福祉



人事厚生研修費
8552万円

答 交付数および決算額の増額
の要因を伺う。

問 職員の4・5%に当たり、
20人に1人の割合となる。現状と
対応策について伺う。

答 会計年度任用職員も対象と
し、カウンセリングは56人
が受けた。心の病気については19
人である。しっかりと受け止め、
不調者の未然防止、早期発見、復
帰支援、再発防止の観点で取り組
んでいきたい。

児童を守る体制を
整備

要保護児童対策事業
1246万円

答 因について伺う。

問 親の不注意で、子供に軽微
なけがを複数回させていた

ケースがあつたことが件数増加
の要因となつた。燕市では、こう
したケースを保育園や学校が見逃
さずに通告する体制が整つてお
り、深刻な児童虐待の発生はな
かつた。

利用者の増加に対
応できているのか

障がい児通所支援費支給事業
2億5119万円

答 前年比で3812万円の増
だが、実績として受け入れ先
が足りていたのか伺う。

市内にある事業所数は、児
童発達支援事業所が5事業
所、放課後等デイサービス事業
所が7事業所ある。いずれも空き
が少なく、新たに利用される児童
は、利用する曜日や、回数等を調
整しながら利用されている状況で
ある。

答 ある。

問 ネグレクト（育児放棄）の
件数が年々増加している要
因について伺う。